

気管支喘息関連で大分県内の医療機関を受診し、国民健康

保険を利用した患者さん・ご家族の皆様へ

～2014年12月1日から2015年2月28日までの3ヶ月間受診の際に国民健康保険の受療情報(患者基本情報、薬剤処方、合併症、処置情報、医療費)を医学研究への使用するためのお願い～

【研究課題名】

国民健康保険レセプトデータを用いた気管支喘息治療の地域間格差に関する研究

【研究の対象】

この研究は以下の方を研究対象としています。

2014年12月1日から2015年2月28日までの3ヶ月間に大分県内の医療機関を受診し喘息関連の病気で国民健康保険を利用した65歳以上の高齢喘息患者

【研究の目的・方法について】

2015年の我が国における気管支喘息死のうち、約90%が65歳以上の高齢者であるといわれています。しかし、高齢者喘息を対象とした臨床研究の報告は大変少なく臨床データが乏しいのが現状です。喘息治療にとって、吸入薬は大変有用ですが、特に高齢の患者さんにとっては内服に比べて吸入装置の難しさや煩雑さから適切に処方や使用をされていないのではないかと考えられています。また、大分県内の各自治体における医療レベルは必ずしも均一ではありません。喘息発作などの場合に、患者をとりまく診療体制が整っているか、適切な医療連携が行われているかの実情を把握することは大変重要です。

私共の行う調査は、前述の期間の間に国民健康保険が使用された状況から喘息関連の病名が付けられた患者の受療情報(レセプトデータ)を抽出し、患者動向や合併症、吸入薬を含めた薬剤情報、処置情報や医療費など多角的に検討したいと考えています。特に国民健康保険利用率の高い65歳以上の高齢者を対象として集積し、解析を施すことで高齢者喘息診療の実情や現況を把握し、今後の適切な方策を模索していくための重要な基礎データとなることを期待しています。

研究期間：2014年12月1日から2015年2月28日までの3ヶ月間の情報を対象として、2017年7月14日より2023年3月31日をもって調査・研究を終了し報告する予定です。

【使用させていただく試料・情報について】

大分県内において、上記の期間に気管支喘息として医療機関から得られた国

民健康保険レセプトデータを医学研究へ応用させていただきたいと思っております。

「地域医療教育・研修推進事業」の一部を大分県より大分大学医学部へと委託し、大分県内各市町村長の承諾のもと、大分県福祉保健部医療政策課から大分県国民健康保険連合会へ依頼を行い、レセプトデータを授受致しました。その際に抽出する情報には年齢や性別、居住地、受診医療機関、合併症の有無や吸入薬を含めた薬剤情報、処置情報や医療費等の情報が含まれます。

なお患者さん情報を使用させていただきますことは本学医学部倫理委員会において外部委員も交えて厳正に審査され承認され、大分大学医学部長の許可を得ています。また、患者さん情報は、国の定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、匿名化したうえで管理しますので、患者さんのプライバシーは厳密に守られます。当然のことながら、個人情報保護法などの法律を遵守いたします。

【使用させていただく試料・情報の保存等について】

受療情報(レセプトデータ)については論文発表後10年間の保存を基本としており、保存期間終了後はシュレッターでの廃棄や、パソコンなどに保存している電子データは復元できないように完全に削除します。ただし、研究の進展によってさらなる研究の必要性が生じた場合はそれぞれの保存期間を超えて保存させていただきます。

【患者さんの費用負担等について】

本研究を実施するに当たって、患者さんの費用負担はありません。また、本研究の成果により利益が生まれる可能性があります。万一、利益が生まれた場合、患者さんにはそれを請求することはできません。

【研究資金】

本研究においては、公的な資金である大分県地域医療支援センターの基盤研究経費用いて研究が行われ、患者さんの費用負担はありません。

【利益相反について】

この研究は、上記の公的な資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切使いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）」は発生しません。

【研究の参加等について】

本研究へ情報を提供するかしないかは患者さんご自身の自由です。従いまして、本研究に診療情報を使用してほしくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。

その場合は、患者さんの情報は研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

患者さんの診療情報を使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、主治医または以下の照会先・連絡先までお申し出下さい。

【研究組織】

研究責任者	大分大学医学部附属地域医療学センター	助教	石井稔浩
研究分担者	大分大学医学部総合診療・総合内科学講座	教授	宮崎英士
	大分大学医学部総合診療・総合内科学講座	准教授	阿部 航
	大分大学医学部附属病院総合内科・総合診療科講師		吉岩あおい
	大分大学医学部附属医学教育センター	助教	山本恭子

【お問い合わせについて】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住 所：〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

電 話：097-586-6306

研究責任者：大分大学医学部地域医療学センター・助教 石井稔浩（いしいとしひろ）